

穴 (1960)

LE TROU
THE HOLE

メディア 映画

ジャンル サスペンス

製作国 フランス

色彩 B&W

時間 124分

初公開日 1962/04/07

公開情報 東和

【解説】

ジャック・ベッケル監督、傑作の1本。ラ・サンテ刑務所でもとりわけ厳戒な牢獄の一室。中には神父というあだ名を持つ最年長のヴォスラン、3度も脱獄歴のあるローラン、目つきの鋭いマニユ、そして女好きなジェオがいた。そこへガスパールという新顔が入ってくる。地下に穴を掘るといって脱獄計画を練っていた4人は、迷いながらもガスパールを仲間に加えた。5人は綿密な準備のもとに穴を掘りすすめるが……。歯ブラシの柄に結わえ付けた鏡の破片、薬瓶を利用した砂時計といった小道具や、コンクリートの地面を叩き砕く音、鉄格子をヤスリで切り落とす音、看守の足音といった効果音の演出がストイックなまでの緊張感を高め、息を呑むラストシーンまで一分の隙もない、全編クライマックスの連続！ 原作はジョゼ・ジョヴァンニが自らの脱獄経験を元にして書いた同名小説。そのうちの一人である実際の脱獄囚ジャン＝ケロディがそのまま出演している。

【クレジット】

監督	ジャック・ベッケル	Jacques Becker
製作	セルジュ・シルベルマン	Serge Silberman
原作	ジョゼ・ジョヴァンニ	Jose Giovanni
脚本	ジャック・ベッケル	Jacques Becker
	ジョゼ・ジョヴァンニ	Jose Giovanni
	ジャン・オーレル	Jean Aurel
撮影	ギスラン・クロケ	Ghislain Cloquet
出演	ジャン＝ケロディ	
	フィリップ・ルロワ	Philippe Leroy
	ミシェル・コンスタンタン	Michel Constantin
	マルク・ミシェル	Marc Michel
	レイモン・ムーニエ	Raymond Meunier
	カトリーヌ・スパーク	Catherine Spaak